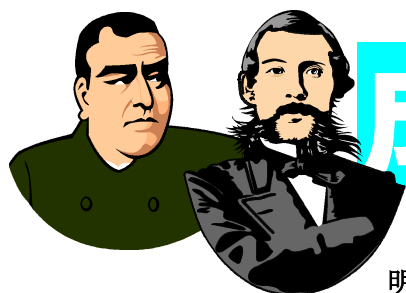
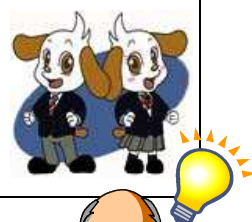
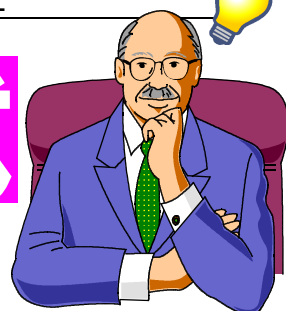




日章学園九州国際高等学校校長便り 神無月  
建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す  
学園スローガン： **為せば成る**  
学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、  
自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。  
令和4年(2022年)10月3日(月)校長 屋田伸仁



# 成功の方程式



日本の夜明けは、明治維新から始まったとよく言われます。明治という字は明るい方向に治まると書きます。この明治維新の時代に特に活躍した人は**維新三傑**と呼ばれています。**西郷隆盛**、**大久保利通**、**木戸孝允**の3人です。薩摩から2人入っています。鹿児島の偉人です。現在の鹿児島の偉人と言えだれを思い浮かべますか。いろいろな人がいますが、私はまず**稲盛和夫氏**をあげたいです。納得される方もきっと多いと思います。その稲盛和夫氏が8月24日に老衰のため90歳でご逝去されました。各界で稲盛氏の訃報に悲しむ声が広がり、マスコミでも大きく報じられました。稲盛氏は京セラや第二電電(KDDI)を創業し、日本航空(JAL)を再建させた大実業家です。稲盛氏には多くの著書があります。本の中に氏の成功の法則がよく紹介されています。「成功の方程式」です。

$$\text{「成功} = \text{考え方} \times \text{熱意} \times \text{能力} \text{」}$$



「熱意」や「能力」は程度の差があれ、プラス面だけですが、「考え方」はプラス面もマイナス面もあります。マイナス思考だと、マイナスのかけ算をするので、結果はダメージ大で、大失敗です。氏は**プラス思考**や**前向きな考え方**こそが大切だと力説します。

この成功の方程式はいろいろなところで活用できます。たとえば、大学受験や就職試験での面接試験で自分の熱意や能力をPRした上で、自分の生き方や物事の捉え方、将来の展望をプラス思考で語れば、面接官も高く評価してくれると思います。困難な状況に会っても、この人なら前向きに乗り越えられるという印象を与えます。ぜひ、**成功の方程式**を活用して、自分の道を切り拓いてください。



## 中秋の名月

**中秋の名月**は、旧暦8月15日の十五夜にお月見をするならわしです。2022年の中秋の名月は9月10日でした。日本ではススキを飾ったり、お月見団子を食べて祝います。本家の中国では、「**中秋節**」といって、家族が集まり、月を愛でながら豊作を祝う伝統行事です。丸い満月を家族団らんの象徴と考え、家族と過ごす大切な日とされ、みんなで月餅を食べて祝います。中国と日本の文化の共通点も感じられ、興味深いです。



さて、ここで、月にちなんで唐の偉大な詩人李白の作品をひとつ紹介したい。高校の国語の教科書に掲載されている有名な**漢詩「静夜思」(李白)**です。意味は、

静夜思 李白

床前明月光  
疑是地上霜  
举头望明月  
低头思故乡

寝室の前に広がる月光、その白さはまるで地上に降りた霜のようだ。頭を挙げて明月を望み、頭をたれては故郷のことを思う。

本校は、ほとんどの生徒が寮生です。寝静まった夜中、寮の自室の窓から月を見上げて、家族を思い出し、望郷の念にかられ、涙することもあると思います。しかし、留学生は今はまだ帰れません。大学受験に合格し、故郷に錦を飾って帰るんだと、志を新たに、これから始まる大学受験にがんばってほしいと願います。

